

空き家活用勉強会の開催について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため外出自粛・自宅勤務等の機会が増え、場所にとらわれない働き方・暮らし方への関心は今まで以上に高まっています。スローライフやセカンドライフのための新天地として地方移住を希望する従来の層だけでなく、狭小住宅や感染リスクの高い人口過密地域で生活する事へのストレスから、地方移住を検討する新たな層が出現し始めています。また、テレワークが急速に進んでおり、オフィスを地方に置く動きも見られます。このような状況において県では、多くの市町村が課題としている空き家対策をコロナ禍による好機として、活用を促進したいと考えています。

今回の空き家活用の主眼は、これまであまり活用の想定をしていなかったオフィスに注目し、サテライトオフィスやSOHOなどの動きを踏まえた活用について考えるものです。

つきましては、空き家（蔵）を改修して取り組まれている「奥会津IORI倶楽部」の金親丈史様にご協力いただき、実際に改修された事例を踏まえ勉強会を開催いたします。

- テーマ ～空き家を事務所（テレワーク）として活用する～
開催日時 令和 3年 2月26日（金） 13：30～15：00
（佐久間建設工業㈱様の駐車場に13：00集合※）
場所 ワーク・ラボ早戸本村（三島町早戸本村）
参加範囲 県（会津振興局、喜多方建設事務所、会津若松建設事務所）
市町村（会津管内13市町村担当者）
勉強会次第 1. 開会・挨拶 県会津若松建設事務所
2. 取組紹介（約60分）奥会津IORI倶楽部 金親丈史氏
3. 見学会（約30分） ワーク・ラボ早戸本村（案内 金親丈史氏）

※参加者の駐車場は佐久間建設工業㈱様にご協力いただきました。

駐車場から会場までは相乗りで移動（5分程度）となります。

会場・駐車場の都合上、冬期積雪で10台程度しか駐車場が確保できない状況により、参加者全体で十数人程度を想定しています。

参加希望の方はご記入の上、下記**FAX・メール**でご連絡願います。

参加希望します	会社名
	会員名

参加募集〆切：令和 3年 2月18日（木）まで

【送信元】

会津若松市神指町南四合幕内西351
福島県建築士会会津支部
TEL： 0242-27-1800
FAX： 0242-27-1842
メール： sikaikumiai@bz03.plala.or.jp